

平成24年度

阿蘇市文化協会総会開催

第8回阿蘇市文化協会定期総会が4月12日(木)農村環境改善センターで開催されました。

総会では平成23年度の事業と会計報告があり、監査結果が報告され承認されました。引き続き平成24年度事業計画案と予算案が提案され活発な質疑応答がありました。特に、執行部から振興費を本年度予算に復活計上し協会の将来発展の礎としたいとの主旨説明があり、これに対し交付基準を明確化し不公平感のない運用を行うことという意見が出されました。また、執行部から提案された広報「噴煙」の年2回発行に復帰することが承認されました。総会には、来賓として佐藤雅司県議、佐藤義興市長、田中則次市議会議長など公務繁多の中ご出席をいただきました。また、総会議長に家入秀生氏を選出しスムーズな議事進行にご尽力いただきました。




第13号
阿蘇市文化協会
広報
〈印刷所〉
つるばやし印刷

本年も皆様の活動をしっかりと支え、役員一同頑張ります。ご支援ご指導宜しくお願い申し上げます。度の挨拶と



「日本の歴史とこころ」と題し文化講演会を開催

講演会は、四月十二日総会に先立って行われた。講師は、熊本念法寺の住職白旗良禅さん、「今、天災や対人関係で多くの日本人のこころが傷ついています。私の話で少しでも安らぎを感じて頂けたら」と講師を引き受けて下さ

いました。話は古い日本神話が日本人の精神形成にいかにか大きな影響を与えてきたのか、戦後の混乱から今日の発展した日本の姿を予測してきたか、その中で社会や家庭・個人は多くの悩みを抱え生活をしているなど問題を指摘しながらもユーモアと笑いのある「ホッ」とする癒しの空間と時間と与えてくれる講話でした。次回の文化講演会も期待しましょう。

四月十二日総会でスタートしました。阿蘇市文化協会、二年目の課題として会計費目にはあるものの活用されていない寄付金振興費の活用を掲げ総会で頂いたご意見を参考に役員会の俎上でより良いものにします。五月、阿蘇いこいの村にグラントピアノがやってきました。中学校統合により廃用の運命でしたが息を吹き返しました。阿蘇をタングルウッドのような地域にしたい、というのが僕の夢で、その第一歩を踏み出しました。会員の皆様もそれぞれの分野でご自分の夢の実現に向かってしっかりと頑張ってください。そのことが文化の薫り高い阿蘇市づくりに繋がるものと確信します。

五月十日付けで阿蘇市教育長に就任しました。どうぞよろしくお願ひします。阿蘇は豊かな自然に恵まれ、古くから伝わる伝統芸能や個性豊かな文化が育まれてきました。これらの自然や伝統芸能等を、子どもたちが自然体験活動や社会体験活動等を通して学び、阿蘇のすばらしさに気付くとともに、自身と誇りを持つて逞しく未来を切り開いてほしいと願っています。文化協会の皆様方には、お世話になることが多いと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。貴協会の今後の更なる発展を祈念申し上げます。



阿蘇市文化協会
会長 小嶋 維男

ご挨拶



阿蘇市教育長
阿南 誠一郎

ご挨拶

第8回 文化祭に向けて



阿蘇市文化協会

副会長

石田 武

満庭の新樹、緑ももう梅雨の季節となりました。日頃から、文化協会に対し絶大なるご支援、ご協力深く感謝いたします。本会は市民の文化向上、振興に寄与するため、文化祭、講演会、一般研修、広報活動など進めています。早速、今年は十一月三日、四日の文化祭に向けて、実行委員会も始動、盛大なる大会開催の為に試行錯誤の協議を重ねている処です。

会員各位には、展示、ステージの各部門において日頃の研鑽努力の成果を多くの市民に遺憾なくご披露されることを心から期待し、お願いいたします。

また ひとつ星が



阿蘇絵画「火曜会」 西村 伎久乃

五月十四日、山内美範さんが天国へ旅立たれました。昨年十月中ばまで皆と一緒に絵を描いておられたのですが以後入院され療養されて来ました。私たち皆、再び帰って来ましたのにとばかり思っていましたのに本当に残念です。火曜会では、常に物静かに黙々と制作され、私たちの範として、皆の尊敬を集めておられました。御承知の方も多いと思いますが、その絵は素晴らしく独得の山内氏カラーに感嘆し、感銘を受けたものです。今後、山内美範遺作展が開催されることを切に願うと共に、天国から私たちの活動を見守って下さいますようお願い致します。

御冥福をお祈り致します。

映画「エクレール・お菓子放浪記」

「エクレール・お菓子放浪記」という映画を見た。収益金は、東日本大震災の復興支援に使われるという。誘われて、いわば寄付するつもりで見た映画だったが意外にもすばらしい内容だった。

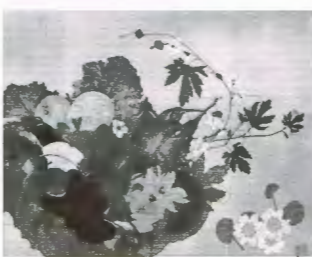
「エクレール」とは、今でいう「エクレー」のこと。貧しさの中、苦しい生活を強いられた主人公の少年を支えたのは、お菓子と歌と自分を支えてくれた美しい女性への憧れだった。終戦直後の焼け跡



の街に響く少年の歌声が美しい。とてもいい映画だった。帰りに、コンビニでエクレーを買って帰った。おいしかった。

押し花に想う

蔵原 将子



押し花を市の生涯学習で習い始めてもう二十年以上になります。渡辺智子先生の作品に感動して始めた押し花ですが、押し花の世界の何と奥の深い芸術である事かを知りました。庭の花や草木の自然の姿、四季の風景を心に残る思いの作品にしております。私も老いて足腰が不自由になり静かに過せる憩いの一時です。何より嬉しいのは花や植物の名前を知る事です。今迄目に止まらなかつた道端の雑草もみんな名前を持つています。好きな花に夢中になれる幸せを大切にこれからは押し花を何時迄も、続けて行きたいと思えます。

(6月1日～30日まで、街角ぱーしもんにて押し花30点を展示しました。)

オカリナ教室開講 及び研修旅行

黒木 角江

新講座オカリナ教室が発足したのは平成二十三年度からでした。市役所から自主講座として認定は受けたものの何人募集できるか不安の日々でした。しかしオカリナに関心をお持ちの方は想像以上で無事開講でき安堵しました。素晴らしい先生に恵まれオカリナの音色に魅了されながら頑張っております。

また、一月二十九日から三十日に実施された阿蘇市文化協会研修旅行では、本渡市民会館と大津町文化ホールを見学させて頂きました。いずれも立派な施設で活躍しておられ感激しました。阿蘇にもこの様な施設があればと思いました。



第十一回阿蘇の 絵画展に出品する

火曜会 西村 伎久乃

五月一日から五月三十一日までの一ヶ月間、小国ユースティションで恒例の阿蘇の絵画展が開かれました。阿蘇郡市内の絵画愛好者の技術の研鑽と交流、また相互の親睦と絵画の発展を図り、毎年開かれています。私たち阿蘇市からは一の宮絵画部と阿蘇絵画火曜会から十二名参加、小国南小国からの出品を含め約五十点が並びました。人様の絵を鑑賞するのは大変良い勉強になります。ユースティションは観光の拠点、多くのお客さんが訪れます。芳名帳を見ますと九州はもちろん遠くは韓国からも来て見て下さっていました。多くの方に見て戴き励みになり、また頑張ろうと力が湧いて来ます。カムサハムニダ！



波野小学校の学童保育交流会

コールアモローン
家人 恵美子

コーラス



三月八日(木)に、一の宮町のコーラスグループ、コールアモローンのメンバー十七名で、波野小学校の学童保育の一年生、二年生達との交流会を行いました。春のメドレーを十二曲歌い「さんば」「マルマルモリ」「モリ」は子ども達と一緒に、歌ったり振り付けをして、楽しい時間を過ごしました。

南国の楽しいリズム フラダンス

フラダンス
山本 浅子

フラダンス



さわやかな南国の楽しいリズムに乗せて踊るフラダンス!!ふり返ってみればフラダンスを習い始めて約二十年になるのかな?この長い年月を踊り続けて高齢者になった今の自分に感じます。

毎年行われる阿蘇市の文化祭に向けて頑張った厳しく楽しい練習の数々今は懐かしい思い出として蘇ります。今年も十一月の阿蘇市の文化祭に出演するため皆一生懸命練習に励んでいます。また九州フェスティバルに出演するのも楽しみの一つです。

高齢になつて踊るのは身にこたえますが、体の続く限り残り少ない人生を好きなフラで楽しんで過ごしていこうと思えます。皆さんフラダンスに参加しませんか。

短歌



春風に大八重椿ゆれながら
落ちゆく滝の水面染めゆく
猪飼 誠子
新米はいつまでが新米なのだろう
炊きたて新米食べつつ思う
今村由里子
大塚 武子
生きて来し昭和も遠く思はるる
天に辛夷の花開くとき
園田 昌子
名を呼ばれ立ちて よろめく老人を
看護師ささえ歩合わせ歩む
志賀キヨ子
席順をゆずりあいて定まりぬ
花嫁の煎る桜茶うまし
鶴田美佐江
原爆に逝きし幼の仲良しの
庭のかたばみ薄紅色よ

文化祭の練習始めました

日舞 泉 ケイ子

日舞



壬千会では、自宅の稽古場にて個人練習に取り組んでいます。全員で九名ですが、男振り、女振り、女振りの三曲を発表予定です。これから練習が進みますと曲毎に分かれての合同練習となります。ぎよくせん会(生涯学習)では、毎週木曜日、体育館にて総員二十二名での合同練習に取り組んでいます。大変稽古熱心で、練習開始前から自主練習があつています。和気あいあいの一生懸命の取り組みが、私としては嬉しい限りです。壬千会も三曲発表の予定です。が、現在、二曲目に取り組み始めました。

年の瀬に嫁と二人で障子貼る
声弾ませてお教え垂るる
藤川 州子
田代富士子
眠前の芝生に這わせし作り牛
仔牛の如く幼よりそふ
松本ユリ子
夫送る朝に香りし金木犀
今年も遠き憶ひ連れ来ぬ
森 トミ
長雨の晴れて眩しき夏空に
虹かと紛う合歡の花咲く
山本チズ子
寒ければ老の我が身をいたわりて
嫁の運びし味噌汁うまし
坂梨 道子
木の精が語りかける大木の
は青空に枝を拡げて
市原ふみを
柿若葉つぶりつぶりと眩やきて
五月の空に万のこゑ

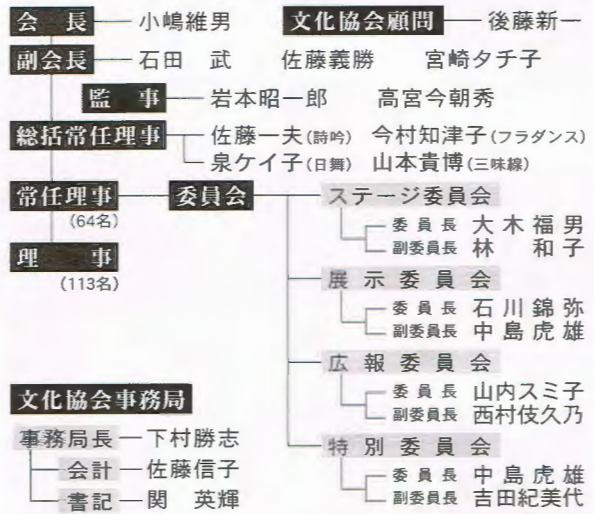
事務局だより

平成二十四年度の総会で本年度の事業が決定されました。事務局として、会員皆さんが楽しめる有意義な文化祭や研修会を計画し実行したいと考えています。ご支援をお願い致します。

広報委員のメンバーも張り切っています。文化祭プログラムの作成など、皆さんのご協力をお願い致します。

本年の協会組織図をお知らせ致します。(組織図参照) 本役員は、前年と同じです。五月末までに会員申込みをされた内容を基に、個人/団体から一三名の理事が決まりました。この中から理事会で分野別に常任理事/統括常任理事が選任されました。会員のみなさん、新しい常任理事の方々に、ご協力ご支援をよろしくお願い致します。

阿蘇市文化協会組織構成図



お知らせ

～ 第8回 文化祭開催要項 ～

- 1 趣旨
阿蘇市内文化の向上及び普及に努め、会員及び団体相互の連絡強調と親睦融和をはかり、成果発表の場として地域文化の振興に寄与することを趣旨とする。
2 主催...阿蘇市文化協会
3 共催...阿蘇市・阿蘇市教育委員会・熊本県文化協会
4 後援...阿蘇市内小学校・中学校・市内福祉関係団体
5 開催期日及び時間...平成24年11月3日～4日(2日間)
6 開催場所及び駐車場
阿蘇市立体育館全施設(第2体育館・武道館)(街角ギャラリー)
7 開催の内容
ステージ部門・展示部門・広報部門
8 実行委員会の構成と任期
9 この要領以外に必要な事項は別に実行委員会で定める。
10 この要領は平成24年6月20日から適用する。

今年も観月茶会を計画

恒例の「観月茶会」の計画が進行中です。今年第17回目の観月茶会は、9月29日(土)に予定されています。素晴らしいお月見をしながら、お点前と音楽を楽しむ癒しのひと時、今年も文化協会共催で実施いたします。ご期待下さい。(観月茶会実行委員会)

編集後記



市原ふみを

阿蘇市文化協会活動も皆様の積年の御努力お力添えに依り充実、発展しており、今それぞれの教室で新年度の歩みが軌道にのってきていることと思います。教室の活動の様子を出来るだけお伝えする様努めました。不十分また不備の点もあるかと思ひます。御容赦下さい。今後順次各教室巡りを予定しております。

《広報部》

- 山内スミ子
西村伎久乃
森トミ
市原ふみを
首藤 雅子
今村由里子
小島かず子